



発行所 島根毎日新聞社 電話代表387番

愈よあす国民審判

参院地方區の面々

下馬評当確は石原、田畑

激戦に次ぐ激戦の末、民意は吉田自由黨に二百一名の當選を與え政界の分野を劃一したが一息つく間もなく二十四日、参院選挙を余すところ三十数時間後に控えて選挙は一層激烈となつて来た

大和田彌一

吉田自由黨公認、石城夏井村の出身で本年五十才

の分別盛り、京都帝大から關東州警察部長を擡出

しに各縣官吏を轉々と榮轉して本縣内務部長から

副知事を歴任した生え抜きの地方官僚である

全員當選を目指す自由黨の立物で關内新代議士が勝利の余勢を驅つての家

子郎黨必死の應援を續けている

田畑金光

右派社會黨公認、東大法

学部を卒業後勿來町大日

本炭礦労働組から戦後縣会

議員に當選、二期を勤めて

今回の参院出馬に縣会議員を辭して背水の陣を

敷いている

本縣右派社會黨の大立物として縣労働金庫組合長

無所属、若松市に住し東

取を喫した鳩山自由黨だ

それ故、高利貸しや質屋

の親爺は労働者と言ひ得

ない、賭博の貸元や地主

は労働者と言ひがたい

のである

片腹痛くも社會主義を小

生に語得せんとした貴下

は恐らく「その位のこと

は三才の童兒でも知つて

いる」と云うであらう、そ

うカラバ敢えて問う、そ

者である貴下が、かつて

が立つ、だが果してパチ

小野幸次野氏にも申す 労働者ということ 風草二郎

珍らしい氣骨漢 教育畑のポープ小野

湯本町長選 松本、矢吹が立候補届

水素スト必至か

魚菜市況 22

草野醫院 春の行樂!! 雷壽司 大東相互銀行

